

日本の劇場で、  
専属舞踊団は必要とされるのか？

劇場は、舞台という非日常の体験を通して現代社会を鏡のように映し出すところです。社会を違う角度から見つめることで、人間について深く考え、日常では出会えないような感動を味わう。そんな体験を共有できる場であり、それを批評したり他者と議論することで、一人一人が主体的に関わる豊かな社会を育むことが劇場の役割のひとつです。そのために Noism では、国際的な財産となるような舞踊の専門家を育て、新潟から世界に向けて創造・発信を続けてきました。Noism が 2004 年に新潟で設立されてから 15 年。未だ国内では続く劇場専属舞踊団は現れていません。今回の柳都会では、今冬、Noism1 公演で新作を発表する森優貴

氏をゲストに迎え、「劇場文化」について真正面から考えます。森優貴氏は、日本人として初めて欧州の公立劇場の芸術監督に就任した、演出家・振付家・ダンサーです。ドイツ・レーゲンスブルク歌劇場ダンスカンパニーの芸術監督として、今夏まで活躍してきました。この秋からは、主な活動の拠点を日本に移すことが発表されています。森優貴氏と金森穰。世界の第一線で活躍してきた 2 人の舞踊家が、欧州で何を求め、日本に何を求め、今ここで何と対峙している／しようとしているのか。単に欧州と日本の環境を比較するのではなく、日本という国で劇場文化を根付かせていくためには何が必要なのか、ともに考えます。



Yuki Mori

森優貴 × 金森穰

Jo Kanamori



日時：2019年9月29日（日）15:00-17:00 ※開場 14:50  
 会場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館〈スタジオB〉  
 登壇者：森優貴（演出家・振付家・ダンサー）  
 金森穰（りゅーとぴあ舞踊部門芸術監督、Noism 芸術監督）

- 参加費：500円（要予約。当日会場にてお支払をお願いいたします。）
- 申込方法：Noism ウェブサイトのお問合せフォーム、Fax または 往復ハガキにて  
 \* お問合せフォーム：Noism ウェブサイトのお問合せフォームから件名を「柳都会 vol.21」としてメッセージ本文に連絡の取れる電話番号をご記入いただき、送信してください。  
 \* Fax または 往復ハガキ：①氏名（ふりがな）②郵便番号 ③住所 ④Tel/Fax を明記のうえ、下記までお申込みください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。  
 ※お申込みいただいた方には、折り返し確認のご連絡を差しあげます。  
 ■お申込み・お問合せ：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 Noism「柳都会」係  
 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

Tel: 025-224-7000 Fax: 025-224-5626 Email: info-noism@ryutopia.or.jp

- 主催：公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団
- 製作：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
- 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

Noism OFFICIAL WEB SITE [www.noism.jp](http://www.noism.jp)



Noism lecture + discussion  
 対話による公開講座「柳都会」

柳都会（りゅうとかい）は、毎回多彩なゲストを招いて開催する公開講座。金森穰をホストに、芸術・社会・暮らし・政治・思想・文化・経営など様々な領域で活躍する専門家と、それぞれの専門的視座から見据える現代社会について共に考える、知的刺激にあふれた会です。

Noism<sup>®</sup> Noism — RYUTOPIA Residential Dance Company りゅーとぴあ

柳都会 vol.21 2019.09.29

SHISEIDO Chacott jamrucrew inc. stage R WIND KOSMI NOISM